Town Topics ～まちのわだい～

新曲の準備着々と
八代くま川祭り総踊り新曲表彰式

▲左より森山さん、坂口さん、瀧本さん（駒井さんは欠席）

5月8日、ホワイトパレス八代で八代くま川祭り総踊り新曲表彰式が行われ、最優秀賞に坂口和夫さん（滋賀県高島市）、優秀賞に森山和江さん（鏡町）、瀧本清子さん（田中北町）、駒井　瞭さん（東大阪市）ら4人の作品が選ばれました。

これは、昨夏の合併による新市誕生を記念して、八代亜紀さんが歌う総踊りの新曲の歌詞を公募したもので、市内外から110件の応募があり、八代さんら11人の審査員が審査した結果、坂口さんの作品の採用が決まったものです。

最優秀賞に輝いた坂口さんは「白鷺城（八代城）や日奈久温泉などの観光名所、総踊りで音頭をとり『踊りにおいで』と手招きする八代亜紀さんをイメージしてつくりました」と話しました。

万一の災害に備える
八代市総合防災訓練

八代市域の災害における防災体制の確立と関係機関の連携を強化し、市民の防災意識の高揚を図ることを目的に、平成18年度総合防災訓練が5月21日、球磨川河川敷緑地公園で開催され、自主防災会、自衛隊、消防団など約700人が参加しました。

はじめに、総監である坂田市長が「合併により八代市域は宮崎県境まで広がり、行政だけでは災害時に対処できません。防災関係機関はもとより、市民皆様の協力をお願いします」とあいさつ。訓練は、消火活動、土砂災害救助や各企業によるライフラインの復旧作業などが行われ、ヘリコプターによる孤立者救助では隊員の鮮やかな動きに観覧者から大きな拍手が送られていました。

1００歳おめでとうございます

★武井タヨさん（千丁町）

歌が大好きで、フランス・イギリス国歌を歌ってくださいました。一番好きな「鮎」を毎日食べ、孫13人、曾孫（まご）16人、玄孫（やしゃご）1人に囲まれ、幸せな日々を過ごされています。

▲明治39年6月1日生

▲明治39年5月23日生

★竹下スマさん（松江町）

康和苑（千丁町）での誕生会で、暖かい祝福に、「大好きな、おいしい食事をいっぱい食べ、元気で長生きしていきます」とお礼の言葉を述べられました。

★藤井ハルさん（古閑中町）

アメニティゆうりん（古閑中町）で、たくさんの人たちから祝福を受け、「35歳の若さで主人が亡くなり、2男5女を育て、辛く苦しい日々だったが、今はそれ以上の幸せがある」と話されました。

▲明治39年6月1日生

災害時の応急対策活動協定を締結

▲固い握手がかわされました

八代市と熊本県建設業協会八代支部（藤永勝利支部長126社）で、災害時における応急対策活動に関する協定の調印式が、5月18日、市長応接室で行われました。この協定は、災害発生時に、市が同支部に対して、障害物の除去作業や、道路・河川等の機能確保などの応急対策活動を要請する内容です。

泉町はよかとこばい

新市誕生記念『第１回泉町特産品まつり』

▲平家の落人が都を忍んで始まった伝わる久連子古代踊り

６月４日、泉町下岳の泉運動広場で、第１回泉町特産品まつりが開催されました。

主催者を代表し、坂田市長が「このまつりを通じて泉町の良さを再認識していただきたい」とあいさつ。

地元園児の遊戯でまつりは幕をあけ、会場のふるさとコーナーでは、地元特産品展示販売や海の幸友情販売、やまめの塩焼きなどがあり大盛況でした。また、昭和53年に国重要文化財に指定された久連子古代踊り、そして、千丁町女相撲が披露されると会場のムードは最高潮になりました。その後は、カラオケ大会や北山たけし歌謡ショーが行われ、会場は１日中笑顔があふれていました。

新しい体育館・武道館が落成

八代第二中学校

第二中学校の新しい体育館・武道場が完成し、５月18日落成記念式典が同校体育館で行われました。

式では、太田校長が「立派な施設を建設いただき感謝しています。日々の教育活動のなかで活用していきたい」と挨拶。来賓を代表して坂田市長が「輝かしい成績を残してきた先輩に負けないように、皆さんも目標に向かってがんばってください」と祝辞を述べ、弓削良太生徒会長は「このすばらしい体育施設を活かし、生徒全員が力を合わせ新しい第二中学校の歴史を築いていくことを誓います」と話しました。

その後、小嶺忠敏国見高等学校サッカー部総監督による「志を立て、耐えて励まん～熱く、粘り強く目標に向かう～」と題する記念講演も行われました。

汗（がま）ダス人に未来は拓（ひら）ける

新市誕生記念『ふる郷愛鏡祭』

▲たくさん捕れても一匹だけね

５月21日、鏡町の初夏を彩る一大イベント「ふる郷愛鏡祭」が快晴のもと、鏡支所周辺で開催され過去最高の15,000人の観客で賑わいました。

会場内には、たくさんの地元の特産品が並び、特に今年で７回目になるミニ網入れ大会ではブリやタイといった魚に子どもたちも大喜び。名物となった畳投げ大会では記録が更新されるたびに大きな歓声が上がっていました。

今回の目玉の地元の食材を使った「かがみカレー」限定600食は、あっという間に無くなり、試食した男性は「おいしかった。鏡町の魅力の一つになっていけばいいですね」と話してくれました。

プロ野球の好ゲームに熱い声援

中学生の野球教室も

▲打撃指導を熱心に聞く参加者たち

５月21日、プロ野球ウエスタンリーグ公式戦・ソフトバンクホークス対サーパスの試合が県営八代野球場で開催されました。

この日は、真夏を思わせる陽気で、観客席では、カキ氷や清涼飲料水で涼をとる人びとの姿が目立ちました。試合は１点を争う好ゲームとなり、約4,000人の観客が声援を送るなか、地元出身の秋山監督が率いるホークスが２対１で勝利しました。

また、試合終了後に、ホークスの選手指導による野球教室が開かれ、八代市郡の中学生約190人が参加。キャッチボールに始まって、シートノックや打撃練習などに汗を流し、憧れのプロ選手の指導に熱心に耳を傾けていました。